

大会実施要項

- (1) 名 称 令和7年度全国高等学校総合体育大会女子サッカー競技奈良県予選 兼
令和7年度第78回近畿高等学校女子サッカー選手権大会奈良県予選
- (2) 主 催 奈良県高等学校体育連盟サッカー専門部
- (3) 期 日 大会 令和7年5月24日(土)～5月31日(土)
- (4) 会 場 奈良県フットボールセンター、葛城市新庄新町公園球場
- (5) 参加資格
- 1) 令和7年度日本サッカー協会に加盟登録された高等学校チーム、選手であること。
 - 2) 奈良県高等学校体育連盟校の生徒であること。
 - 3) 令和7年度4月2日以降当該学校に在学しているものとする。ただし、同一学年での出場は1回限りとする。年齢は、平成18年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は3回までとする。
 - 4) チーム編成において、合同チームを編成する際は、別紙規定に基づくこととする。
 - 5) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。ただし、親権者の転勤等によりやむを得ず転校した者で、奈良県高体連会長の認可があればこの限りではない。
 - 6) 転校の有無にかかわらず、他の連盟から高体連加盟チームへ移籍する場合は5)に準じるものとする。ただし、この規定の適用は当該年度内に限るものとする。
 - 7) 学校長の出場承認を受けた者であること。
 - 8) 参加資格に違反し、その他不都合な行為のあった時は、そのチームの出場を停止する。
- (6) 競技規則
- 1) 日本サッカー協会「競技規則2024/2025」による。
 - 2) 選手エントリーは試合当日に20名をメンバー用紙に記入し提出することにより完了とする。
 - 3) 試合開始30分前までにメンバー用紙に必要事項を記入後、選手証(コピー可)とともに本部に提出する。なお、連絡なく提出されない場合は棄権したものとみなす。
 - 4) キックオフ75分前にMCMを行う。その際に、ユニフォーム一式(正副)とメンバー表を選手証とともに提出する。
 - 5) 交代は、提出したメンバー表の交代要員の中から、5名まで認められる。前半、後半合わせて交代回数は3回までとする。但し、ハーフタイムの交代は交代回数に含めない。
 - 6) 延長戦が行われる場合、さらに1名かつ1回の交代を行うことができる(直前の前後半と合わせて最大6名 かつ4回の交代が可能になる)。延長戦開始前および延長戦のハーフタイムの交代は回数に含まれない。
 - 7) 脳振盪(疑い)を受傷した選手が出た場合、当該チームに1度だけ通常の交代枠とは別に1名の交代枠を与える。その場合、相手側にも通常の交代枠とは別に追加の交代枠が1名与えられる。これらの交代は交代回数制限に含めない。
 - 8) 脳振盪(疑い)によってチームに与えられた追加の交代枠はいつ使用してもよい。
 - 9) 試合中に退場を命じられた選手は、次の1試合を出場停止とし、それ以降については規律委員会の指示に従う。
 - 10) 大会において、2度の警告(累積)を受けた者は、次の1試合を自動的に出場停止とする。
 - 11) ユニフォーム着用については次項【奈良県高体連ユニフォーム着用規定】による。
 - 12) その他は、令和7年度奈良県高等学校体育連盟サッカー専門部ハンドブック大会規定、申し合わせ事項による。
- (7) 競技方法
- 1) トーナメント方式で実施する。
 - 2) 試合時間は70分とする。なおハーフタイムのインターバルの時間は10分とする。
 - 3) 準決勝戦において勝敗を決しない場合は、20分の延長戦を行う。さらに、勝敗の決しない場合はPK方式によって決勝戦に出場するチームを決める。
 - 4) 決勝戦において勝敗を決しない場合は20分の延長戦を行い、さらに勝敗の決しない場合はPK方式によって1位、2位の順位を決める。
- (8) 参加確認 参加チームは、令和7年5月17日(土)までに事務局へ所定の参加申し込みをメールする。
- (9) 参加申込 所定の参加申し込み用紙に学校長印押印のうえ、当日持参し本部へ提出すること。
- (10) 参加費 4,000円
- (11) 表彰
- 1) 1・2位を表彰する。
 - 2) 1位のチームが令和7年度第78回近畿高等学校女子サッカー選手権大会に出場する資格を得る。
- (12) その他
- 1) 競技に関わる役員は、参加チームに割り当てられるので、協力すること。
 - 2) 参加チームは、グラウンドの確保に協力すること。
 - 3) 大会事務局は、奈良県立大学附属高校内に設置する。

事務局住所

630-8004 奈良市六条西3丁目24番1号

奈良県立大学附属高校内 若山 傑

電話番号：0742-81-4430

FAX：0742-81-4431

MAIL：suguruw170@e-net.nara.jp

- 4) ハンドブックの諸注意をよく読んで間違いのないようにすること。

【奈良県高体連ユニフォーム着用規定】

- (1) 本競技会に登録した正・副2組のユニフォーム（シャツ、ショーツ及びソックス）を試合会場に持参し、いずれかを着用しなければならない。
正・副の2色については明確に異なる色とする。
- (2) ユニフォームのロゴ等が異なっても、主たるデザイン・色が同系であれば着用することができる（ビブス等は不可）。
- (3) 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別しがたいと判断したときは、両チームの立ち会いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- (4) 前項の場合、主審は、両チームの各2組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別しやすい組み合わせを決定することができる。
- (5) ソックスにテープまたはその他の材質のものを貼り付ける、または外部に着用する場合、ソックスと同色でなくても良い。
- (6) ユニフォームソックスの下に別のソックスを着用する場合、ユニフォームソックスと同色でなくても良い。
- (7) アンダーシャツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- (8) アンダーショーツおよびタイツの色は問わない。ただし原則としてチーム内で同色のものを着用する。
- (9) 各チームには、フィールド上に(キャプテンとして)識別できるアームバンドを着用したキャプテンがいなければならない。チームキャプテンは、関連する競技会主催者によって用意もしくは認められたアームバンド、または単色のアームバンドを着用しなければならない。それに、「キャプテン」という単語、もしくは「C」という文字やその翻訳された単語・文字も入れることができるが、単色でなければならない。